CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 |使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要

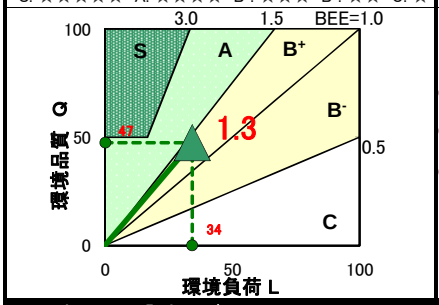
建物名称	(仮称)サングレート那珂 新築工事	階数	地上10F
建設地	福岡県福岡市博多区那珂4丁目167	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域	平均居住人員	180 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年5月 予定	評価の実施日	2018年11月20日
敷地面積	2,112 ㎡	作成者	松本拓也
建築面積	780 ㎡	確認日	2018年11月21日
延床面積	5,442 ㎡	確認者	定森淳一

1-2 外観

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

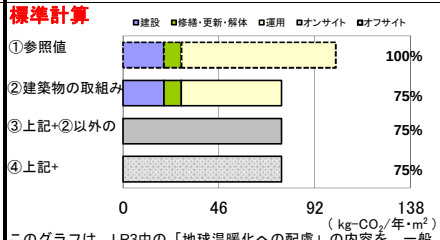
BEE =1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



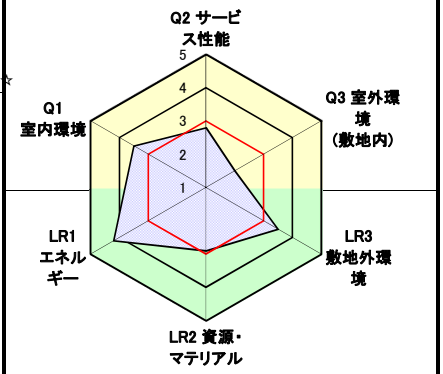
2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



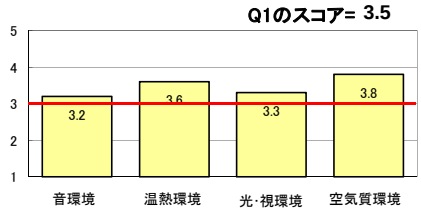
このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

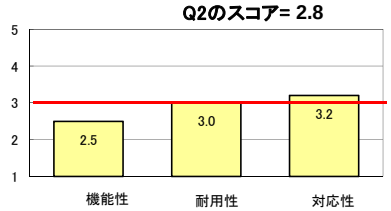
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

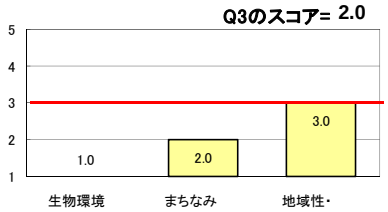


2-4 中項目の評価(バーチャート)

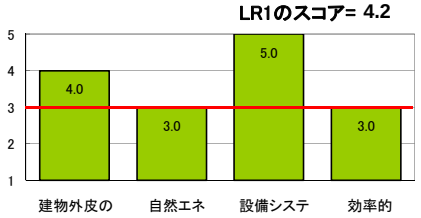
Q 環境品質 — Q のスコア= 2.8

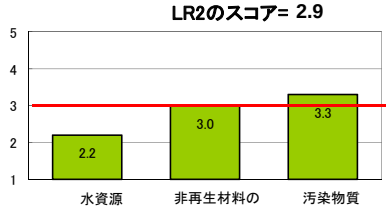


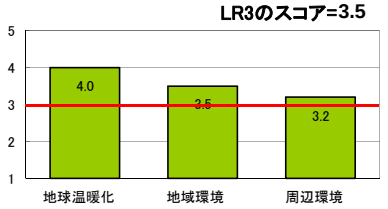




LR 環境負荷低減性 — LR のスコア= 3.6







3 設計上の配慮事項

総合	その他
・遮音性能、空気質環境等の室内環境、維持管理、耐用年数の長い素材の採用等、サービス性能に配慮している。 ・植栽、中、高木の配置等、敷地内環境への配慮を行っている。 ・省エネルギー性能、資源、マテリアルの確保に努めている。 ・地球温暖化の防止、ガス設備の設置無し等、敷地外環境にも配慮している。	0

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
・界床遮音性能に配慮している。・断熱性能等級4を満たす。・昼光率を確保している。・シックハウスの等級F☆☆☆☆とし、空気質環境に配慮している。・自然換気性能に配慮している。	・防汚性の高い建材を採用し、建物の維持管理に配慮している。・給排水管は耐用年数の長い素材を採用している。・階高を確保し、空間のゆとりに配慮している。	・植栽、中、高木を配置し、敷地内環境に配慮している。

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
・断熱性能等級4を満たし、建物の熱負荷抑制に努めている。・LED照明等の高効率設備機器を採用している。	・リサイクル材の活用に努めている。・防水工事のプライマー等、化学物質の採用削減に取り組んでいる。	・省エネルギー性能を高め、LCCO2排出率を削減する事で、地球温暖化防止に努めている。・ガス設備を設置せず、大気汚染防止に取り組んでいる。・チェックリストの過半を満たし、広告物照明の採用無し等、光害の抑制に努めている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency(建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality(建築物の環境品質)、L: Load(建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction(建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency(建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO_2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO_2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される